





鍼灸拔萃目錄下

第一

氣之論治

第三

中惡之論治

第五

頭痛之論治

第七

耳病之論治

第九

唇口之論治

第十一

咽喉之論治

第十三

手指之論治

第十五

腹痛之論治

第十七

腰痛之論治

第十九

脫肛之論治

第二十一

痲病之論治

第二

癰證之論治

第四

眩暈之論治

第六

眼目之論治

第八

鼻病之論治

第十

牙齒之論治

第十二

痰癖之論治

第十四

心痛之論治

第十六

脇痛之論治

第十八

痔之論治

第二十

秘結之論治

第二十二

消渴之論治



第卅三	癩氣之論治	第卅四	中風之論治
第卅五	痺之論治	第卅六	痿之論治
第卅七	傷寒之論治	第卅八	霍亂之論治
第卅九	瘧之論治	第三十	泄瀉之論治
第卅一	宿食之論治	第卅二	痢病之論治
第卅三	諸蟲之論治	第卅四	積聚之論治
第卅五	疝氣之論治	第卅六	脹滿之論治
第卅七	水腫之論治	第卅八	虛損之論治
第卅九	健忘之論治	第四十	癆瘵之論治
第卅一	遺精之論治	第卅二	汗之論治
第卅三	痰飲之論治	第卅四	欬嗽之論治
第卅五	喘急之論治	第卅六	嘔吐噎膈翻胃之論治

第卅七	諸熱之論治	第卅八	黃疸之論治
第卅九	癩癩之論治	第五十	吐血之論治
第卅一	下血之論治	第五十二	溺濁之論治
第五十三	遺溺之論治	第五十四	溺水之論治
第五十五	咳逆之論治	第五十六	小兒之論治

鍼灸拔萃下目錄終



鍼灸拔萃下

一 氣之論治

素問二曰ク。恬憺虚無ナレハ真氣コレニシタカフ。精神内  
 守ハ病イツクニカ從テキタラントナリ。諸病ハミナ喜  
 怒憂思悲恐驚ヨリ生ズ。五氣ノ論ニイハク。喜テ虚ス  
 ハ腎氣乗ス。憂テ虚スハ心氣乗ス。怒テ虚スハ肺氣  
 乗ス。悲テ虚スハ肝氣乗ス。恐テ虚スハ脾氣乗ス。  
 コレ五臟ノウレフルトコロナリ。丹溪ガイハク。一身ヲ周流  
 シテ以テ生命ヲナスモノハ氣ナリ  
 九氣ノ説。舉痛論ニイハク。百病ハ氣ヨリ生ズ。怒ルトキハ  
 氣ノボリ。喜フトキハ氣ユルシ。悲ムトキハ氣消ス。恐ルトキ  
 ハ氣クダル。故馬クトキハ氣ミダル。勞スルトキハ氣耗ス。思トキ



ハ氣ハスブ暑者キトキハ氣世ス寒キトキハ氣ヲサレ  
子種ガイハク。天地ノ氣常ナルトキハヤスク。變スルトキハ止  
人ハ天地ノ氣ヲウク。五運タガヒニ外ヲ侵シ。七情コモク内  
ニタカフ。故ユニ古人ハ氣ヲ惜ム一至レル寶ヲモツガコト  
シ海病ハ三ナ七情ヨリヲコル。七情ナクシテ飲食房事ヲ  
タレナム人ハ寒暑ニモサヘラレス。易ク千歳ヲモ持ベシ  
肺俞 神堂 膈俞 肝俞 三焦 鉗 承滿 梁門

二 鬱證之論治

ソレ氣血通和スレ。萬病生ゼズ。一物鬱スルトキハスナチ  
諸病ヲ生ズ。其鬱ハ氣血食痰濕熱ヨリ生ス。フノツ子ナ  
ルトキハ生ゼズ。カサナルトキハ三焦鬱ヲナス  
膏肓俞 神道 肝俞 不容 梁門

三 中惡之論治

中惡ト云レ人ノ精神衰弱ニシテ鬼邪ノ氣卒ニアタルユナ  
リ。ソノカタチ卒然トシテ胸腹サレイタニ。悶亂シテ死ス。ア  
ルハ吐血スルモアリ。先幽閉 百會 闕元 氣海  
宛息香ヲ豆ツグホド火ニ入テ煙ヲクムセシムベシ

四 眩暈之論治

諸ノ眩暈。ミナ肝ニ屬ス。外四氣ニ感レ。内七情ニヤブラレ  
肝底ノホリセステ眩暈ヲナス。四氣ハ風眩寒眩暑眩濕眩  
ナリ。風眩ハ汗アリ。寒眩ハ頭ハナク痛。暑眩ハ熱シテ身  
モダユスル。濕眩ハ手足ヲモクトゴホル

五 頭痛之論治

臨位 風府 風池 陽谷 中渚 鉗 梁門



頭ヲイタムスルモノハ一邪ナリ風雨ノ時節ヲコルテ頭風  
ト云時ナラズ痛ムヲ頭痛ト云嚴用和ガイタク虚シテ風  
寒ニヲカサレ濕陽經ニツタテ邪カクシ居テナツキニホリ  
イタムヲ厥頭痛ト云頭ノニシ中ノトヲリ底ニ通シテ甚ク  
イタムヲ真頭痛ト云コレハ夕ニ發テ朝ニ死シアレタニ發テ  
夕ニ死ス百會 風府 風池 合谷 攢竹

六 眼目之論治

内經ニイハク目ハ血ヲ得テヨクモノヲミル蓋血ハ太過不及  
アリ太過ナルトキハ目塞シテイタム不足ナルトキハ目眩  
翳シテ暗シ年少壯ノ人ハ血ノ有餘ヲ病ム老人ハ血ノ不  
足ヲ病ムナリ人見ハ肝木ノ精黒眼ハ腎水ノ精ヒロニ只  
肺金ノ精兩ノ腎ハ心火ノ精上下ノ眇ハ脾土ノ精ナリ

上星 百會 攢竹 宣洩 風池 三里

七 耳病之論治

耳ハ腎氣ノ通ズルトコロナリ水ヲト口ハ火實スルニヨツテ熱上  
ニ鬱シテ聽ハフサガリ神氣通ゼズシテ耳聾ス奇効良  
方ニイハク老人頭目昏眩シ上氣シ耳ナリヲホロナルハ三十  
陽實シ陰虚スルノ證ナリ 百會 陽谷 前谷 液門  
商陽 腎俞

八 鼻病之論治

鼻ハ肺ノ通竅ナリ風寒アルハ氣鬱ニヨツテ塞ル 百會  
上星 肺俞 鼻血ハ肺ヨリ出ス陽サカニシテ陰虚ス  
ルガ故ナリ 石門 関元 曲池 三間 三里 三陰  
交口傳アリ



九 唇口之論治

唇ハ脾ノ經ノツカサドルトコロナリ唇ウヨクハ風ナリカキ  
サクルハ燥熱ナリソルハ寒ナリ又氣鬱シ熱上焦ニアリハ  
瘡ヲ生ス血虚スレウミニテイロナシロノ鹹ハ寒酸ハ  
食ノ滯滯シブキハ燥トシル水クサキハ虚アミクニガキ  
ハ熱口クサキハ腎中ノ熱ナリ  
舌心ノ別脈舌根ニカル心熱スレハ舌ハ瘡ヲ生ス脾ニ  
熱アツテ白胎ヲ生ス肝ヲサカレハ血ヲ出ス心脾ニ熱シ  
重テ舌腫レテモノイワズ心脾虚シテ風熱ラウケ氣  
鬱シテ重舌ヲ出ス上ニ鬱熱ヲタクムルトキハ三ナ唇口  
舌ノ病ヲ生ス肺俞 膏肓 肩井 肝俞 脾俞

十 牙齒之論治

齒ハ骨ノ餘リ腎ニレラツカサドル手ノ陽明ノ脈モ齒ニ入  
テ牙ニシク少海 合谷 四瀆 上廉 大淵  
痛ム牙ノ上ノトヲリノホニタツル

十一 咽喉之論治

喉ハ肺ニ通ノ氣ノ往來ヲツカサドル氣鬱結シテ上ニ  
ホリ肩頭ノ間ニ血熱ヲタクハ血有餘シテ喉痺ヲ病  
尺澤ヨリ血ヲトル瘰癧ヨリ血ヲトル口ヲアカセテ  
喉ノ腫タルトコロヲヒチリ針ニテツキヌキ血ヲトルガ市能

十二 疔癰之論治

肩ノイタムハ氣血ノツカヘタルエナリ針ヲ刺ノ大事ヲ  
トコロニキムルゾコニ行トキハ先手ニテ肩ヲ押シヒニリ  
撫テクダシ氣ヲ開カセテノ手針ヲサスベシ深キトキハ



アヤミチアリ。ミダリニサストキカナラズ人ヲコロス。ヨク鉗  
 ノ道ニイタル人ハゴレヲ刺スニハ針ヲフレテ皮肉ノアヒタ  
 ヲトラススコレモ肉ヲサ、ズ予ガ肩背ニ刺針ハ磁針  
 ナリ。ヒ子リ針ヲサ、ズアヤミチヲ。ラソル、ユヘナリ。磁針  
 ヲ管ニ入テハジキ下シ皮ヲヤブリテ。氣血ヲヌク。ソノ効  
 スニヤカナリ。氣血ヲヌキヨウハ針ヲサシタルアトヲ又  
 管ニテ押スベシ。シカルトキハカナラズ血出テ。邪氣ガ  
 プ上古ニハ石ノトガリヲモツテ。痛痺ル處ヲ刺シ脈ヲ  
 ヤブリ邪ヲサルト三ヘタリ。靈樞ニ磁石ヲモツテ。膿血  
 ヲ出トアリ。今肩背ニ刺針ハ岐伯磁針ノ儀ナリ

十三 手指之論治

手ノイタムヲ痰ニヨリ濕ニヨリイタムヲヨソ少壯ノ人ハ病

コトニシナリ。老衰ノ人ヨクコレヲ病ム氣血衰弱ニシテ。エタラヤシ  
 ナサルユヘナリ。カイナノ骨節フトリ大ニシテ節アヒホソク  
 ナリ。指モ又カクノコトクコレ痰ノレワサ血ノ不足ナリ

曲池 手三里 肩髃 列缺 尺澤

十四 心痛之論治

九種ノ心痛アリ 蟲痛 疰痛 風痛 悸痛 食痛

飲痛 寒痛 熱痛 來去痛ナリ  
 厥心痛ハ寒邪心包絡ニ客タリ。真心痛ハ寒邪甚シテ其  
 君主ヲヤブル。カナラズ手足靨クシテ。ヒ子膝ヲスグルハ朝ニ發  
 シテ夕ニ死ス夕ニ發シテ朝ニ死ス押ヘテ痛ムハ處押ヘテ痛ム  
 ガハ實ナリ 大谿 然谷 尺澤 行間 建里 大都

太白 神門 湧泉



十五 腹痛之論治

凡腹痛之九種ノ分別アリ 寒ニヨツテ痛ミ 暑ニヨリ  
テ痛ミ 濕ニ依テイタミ 瀉痢ニヨリテイタミ 宿食ニ依  
テイタミ 積ニヨリテイタミ 死血ニヨリテイタミ 腸癰  
アツテ痛ミ 蟲ヲコリテイタム  
手ニテ重押テ痛ミ和クハ虚。手ヲキラヒヨセザルハ實也  
臍ノ上痛ハ心 左痛ハ肝 右イタハ肺 中脘イタ  
ハ脾 臍ノ下イタハ腎 心腹ノ痛ハ氣鬱結シテ迴  
ラサルユヘナリ。ヨロシク分別シテ。補瀉ヲ施治スベキナリ  
イツレノ腹痛ニテモ。先ツ腹ニ鍼灸スベカラズ。足ノ經ニ治  
スベシ。先ツ腹ニ針刺セバ。カヘツテ。イタミハナダシクナルモノナ  
初学ノ針者ハカナラズニツ。腹ノ痛ハ上ニ刺シテ間々

入ヲコロス。ゴトニ天刑適ルヘカラス。フソレテモヲソルベ  
キナリ。シカルトテ始終腹ニ針セサルニアラス。足ノ經ニ  
刺テ痛和テノキハ。腹ニ刺シテヨキゾ。常躰ノ少シ腹痛  
ハニハ先ツ腹骨ノ門ヲ重ク押ヘテ針ヲ刺スベキナリ  
崑崙 三陰交 太白 大淵 大陵 氣海 中脘  
天樞 章門

十六 脇痛之論治

ソレ足ノ少陽膽經ハ頭ヨリ起ニクダリ。起ノ厥陰肝ノ經ハ  
足ヨリノホリテ。乳ノ下ニ至ルカガユヘニ脇痛ヲクハ肝木ノ  
有餘ナリ。肝血左ノ脇ニ塊ヲナシ痛ハ肝ノ積 肺氣右  
ノ脇ニ鬱シテ。咳喘スルモノハ肺積ノイタミナリ  
日月 腹哀 京門 風市 絕骨



十七 腰痛之論治

素問六經ノ説 大陽ノ腰痛ハウナシセホ子尻ニヒキウを  
セナカヲモシ 陽明ノ腰痛ハ左右ヘカヘリミラシズ強クカ  
ナシム 少陽ノ腰痛ハハリニテ反ラサクガゴトシ僂仰セラ  
レズ 大陰ノ腰痛ハ熱シテコレニ横木アルガゴトク 遺  
尿ス 少陰ノヨウ痛ハハリユミノコトク 黙トシテ心  
ヲルシ 脾ニ熱タカフトキハヨウ痛シ僂仰セラシズ腹滿シ  
テ泄ス 腎ニ邪熱アレバコレ痛ミ脛レビレ舌カワク 且人  
ノ腰ハ一身ノ大關六經ノ懸ルトコロ 處多ク實スクナ  
アルヒハ房勞シ 處スレバ邪膀胱ニ入テ痛ミヲナス 巢氏  
ガ五種ノ腰痛 陽氣不足シ 少陰ノ經腎虛シテ癰  
風寒濕ニ著シテ痛ミ 勞役過房ニ腎ヤブラレテイタミ

車馬高キトコロヨリ落キ死血アツテ痛ム  
腎俞 膀胱 志室 崑崙 委中ヨリ血ヲトル

十八 痔之論治

痔ト漏ト辨 初尻ノミワリニ物生シヤブレスヤブレテ  
モスコシニシテナヤニス 治スルヲ痔ト云 物生シホトヘテ  
黃汁膿血イデヤニガルヲ漏ト云 痔ニ六ノ分別アリ  
牡痔 牝痔 脉痔 腸痔 血痔 酒痔アリ  
牡痔ハシリノミワリニ肉珠ヲアラスシテ鼠ノ乳ノ如ク  
ニテウニ血ヲ出ス 牝痔ハ瘡ヲ生ジ腫痛三四五日  
ニウニツエテ即チ散ル 脉痔ハ尻カタニリツブクトシ  
テイタミカユクシテ血ヲナガシ膿水シタル 腸痔ハ  
シリノヲク結核シ血イデ寒熱往來シカワヤニ行ク



トニ脱肛ス 血痔ハ大便ニ清血ヲ下スフヤニス 痔ハ酒ヲノムゴトニ瘡出血ヲナガス 氣海 腎命 大腸 長強 膀胱 三陰交

十九 脱肛之論治

肺ノ裁處寒スルトキハ肛門脱出ス 百會 腎命 膀胱命

二十 秘結之論治

諸秘ノ證 風秘ハ風痰大腸ニ結レ秘レテ通セス風ヲ 發散スベシ 氣秘ハ氣ノトコホルニヨリテ後重セリ 伊タニ煩悶脹滿シテ大便ケツス氣ヲ通スベシ 寒秘ハ 老年ノ入腹ヒエ 痲痺結滯シ糞ケツス温補スベシ 處秘ハ年々ケタル入アルヒハ津液處シ血少クシテ腸

胃カワキ澁ル 潤滑スベシ 熱秘ハ大腸實熱シ氣ヲサ ガリ心腹煩悶シテ大便秘ス熱ヲスベシ 瀉スベシ 秘ハ腸胃濕鬱ヲウケテ秘ス濕ヲ通利セヨ陽結スラ ハ散スベシ陰結スラバアタムベシ 関元 腎命 大腸 肝命 膽命 鉅 天樞 骨肉

三十一 淋病之論治

五淋アリ 氣淋ハ小便シテ餘瀝アリ 石淋ハ膀胱ノ 弦細熱ナリ莖ノ中イタニ小便ニラカニ出ス 血淋ハ熱ニ逢フ トキハラユルハナダシキトキハ瀝血スイロノアザヤカナル小便 ノ實熱ナリタニリ血ノゴトクナルハ腎膀胱ノ處熱ナリ 膏淋ハ小便油ノゴトシ 勞淋ハ身ヲツカフトキハラユリ 小腹ノ下ニヒキイタム 五淋トモニ三ナ熱鬱ノイタス



ワザナリ。腎ヲツクシテ。小腸ニウルホヒスクナク。熱鬱シテ  
淋ヲ生ズ。三陰交 関元 夾溪 腎俞

二十三 消渴之論治

内經ニイハク。二陽ノ結スルヲ消トイフ。手ノ陽明ハ大腸  
身ノ津ヲツカサドル。口カワキ目ノウチ黄ナリ。コレ津ノ  
不足ナリ。足ノ陽明ハ胃血ヲツカサドル。血中ニ火ヲカク  
ス。コレ血ノ不足ナリ。内ニ陽虚シテ。ホカ寒暑ニ感スルユ  
ヘナリ 腎俞 関元 小腸 膀胱 関元 豊骨

二十三 脚氣之論治

男ハ腎虚ニヨツテ生ズ。婦人ハ血海ノ虚ニヨツテ生ズ  
アルヒハ風寒暑濕ノ氣ヲウケテ生ズ。兩ノ脛腫シ。ア  
ルヒハ膝カレホソク。ムナサワキシ。食ヲミテ吐逆シ。食物

ノ香ヲキラフ。脚氣腰ニ入ルトキハ大事ナリ。足ノ痛處  
サタニラサルハ風ナリ。筋ヒキサクヤウニイタムハ寒ナリ。  
腫レテヲモキハ濕ナリ。手足子ニリ熱スルハ暑ナリ。骨節  
大きニナリ。節ノアイダホソクナルヲ。鶴膝風ト云。治シ難シ  
公孫 衝陽 二里ニ灸ス 痛ム上ニ針ヲ刺ス

二十四 中風之論治

五藏ノ中風 筋脈ヒキツリ手足カチズハ肝ノ中風トシ  
ル 汗イデ風ヲニクニ頭痛シ。發熱セバ。心ノ中風トシ  
面ノイロ黄ニシテロユカミ言ヒブリ。手足ダルク。肌身  
トモヲホエス。解イキレ。心醉ルガコトクナルハ脾ノ中風トシ  
正氣虚シテ。イキツカワシク。身ユルキ。声カレ。手足ナユル  
ハ。肺ノ中風トシル 腰イタニ。俯仰セラレス。面クロク



ウソバレ骨節シビレヒイラキ。耳鳴り聲ニコルハ腎ノ中  
 風トシル。三證ノ分別口眼ユカニスギラハ血脈ノ中風  
 ナリ。手足カナハズ身フシナエスクニバ六府ノ中風ナリ。耳  
 口鼻トバホリ舌コハリ。声イテズハ藏ノ中風トシルベ  
 シ。左半身カナハサルハ血虚ナリ。右半身カナハサルハ氣  
 虚ナリ。卒中風ノ善惡ニワカニタラシ中風スルゾ。眼  
 フヒラキ。口トヂテ。手クビ足クビソラス。指ヒロカラス。延  
 アレドモノドオラサルハ生ク。アワラ吐キ頭ヲフリ。ソララ  
 シ。頭面青クシビリナリ。人ヲミシラス。喉ナルフ。ノユギリノ  
 音ノゴトシ。口ヒラキ手ヒロガリ。汗イテ珠ノゴトクナレド  
 モ。ナガレサルモノハ死ス。

神闕 風池 百會 囀池 腎風 風市 環跳 肩髃

中風ニ針灸ノ穴ヲシ。シカレドモ。コノ八穴ヲ第一ニモチユ。  
 サテイツレノ中風ニテモ腹ヲヨクウカバ。ヒニルニ腹ニ刺  
 リ。ソノカタマリニ針スベシ。發テナヤムトキモ。コノカタマリ  
 ニ刺セバ。カナラス。シヅミルモノナリ。

二十五 痺之論治

五痺ノ證 筋痺ハ夜ルフシテヲドロキ。飲食ヲクシテ  
 小使シケシ 血痺ハ骨ヲドリ。逆端シ。ノドカワキ。ソクビ  
 ス。肌痺ハ手足怠惰シテ。區逆ス。皮痺ハ煩滿シテ  
 破トモヲボエズ。區ス。骨痺ハ骨ヲモクシテ。行歩カナ  
 ス。五痺トモニ。三ナ氣血ノ虚ナリ。榮衛シテ。經絡通  
 セサルユヘナリ。寒ニアヘバ急ニテリ。熱ニアヘバユルル  
 肝俞 膈俞 臑俞 腎俞 曲池 風市 シビルト上言



ニ錦ヲ刺シ血ヲメグラスベシ

三十六 痿之論治

ソレ入ノ陰血衰弱ニシテ筋ヲヤシナハサルユヘニ筋痿テ。手足カカハス。近代ノ醫ニテ中風トミタテ、風藥ヲモツテ痿ヲ治ス。素問ニハ風論痺論痿論ニテ別ニ篇ヲタテ、論アリ。痿ハ性腎衰乏シテ五藏ニ邪ヲウケコレニヨツテ痿ヲ發ス。心氣熱シテ脉痿ヲ生ス。足ヨハクシテ地ヲフミエズ。肝氣熱シテ筋痿ヲ生ス。宗筋ユルル。脾氣熱シテ肉痿ヲ生ス。シヒレテヲホエズ。腎氣熱シテ骨痿ヲ生ス。足身ニシタカハス。諸ノ痿病ハ脾腕熱シヤブレテ一身ヲイトナニガルユヘナリ

肝俞 内關 肩髃 曲池 風市 三里 陽谿泉

痿トコロニ針ヲ刺シ氣ヲ引キ血ヲウゴカスベシ

二十七 傷寒之論治

冬ハチガダサムキトキ房事ヲスゴレ正氣ヲウレナヒ表裏虛ニテ寒毒波瀆ニ入テ榮衛ニツメフ。サカンニツヨキ人ハ氣メグツテワヅラハス。ヒワヅナルモノハソノ寒毒著シテ病トナル。冬ノ中ニ病ムヲ傷寒ト云。寒毒骨肉ノ中ニカクレ。春ノ温氣トタカヒ病ムヲ温病ト云。夏ノ熱ニタカヒ病ムヲ熱病ト云。醫者ヲレナベテ傷寒ト云。ソレ傷寒ニ六經ノ傳變アリ。一日ニ六足ノ太陽膀胱ノ經ニアリ。二三日ハ足ノ陽明胃ノ經ニアリ。三四日ハ足ノ少陽膽ノ經ニアリ。四五日ハ足ノ大陰脾ノ經ニアリ。五六日ハ足ノ少陰腎ノ經ニアリ。六七日ハ足ノ厥陰肝ノ經ニアリ。右六經轉變ノ次



熱レリ  
カサレト  
イタレシ  
何程之

第ナリ。七八日ニテ治セザレバ。又再傳スルナリ。表裏ノ  
分別發熱レテ惡寒シ。身體疼痛シテ脈浮ナル。表證ナ  
リ。惡寒カラズレテ熱シ汗ヲクシテ。脈弦沉ハ裏證也  
商陽 合谷 陽谷 俠谿 厲兌 勞宮  
熱レリゾカサルトキハ陷谷ニ針刺シ血ヲイダス  
○不治ノ證 熱レテスクムモノハ死ス。咳逆ノ止マサルモノ  
ハ死ス。喘急止マサルハ死ス。口ノマハリ黒キハ死ス。目ヲ  
ミハリ。カシラヲフルハ死ス。口ヲアキ目ノヲチイルハ死ス。  
汗ノ後。サワガシキハ死ス。汗イヅルコトヲケレドモ足ニ出  
サルハ死ス。腹下ルー水ノゴトクナルハ死ス

二十八 霍亂之論治

ソレ霍亂ハ暑ニヲカサレ津液ヲウレナヒ寒熱トノホラ

ス。清濁相ヲカシ陰陽ヘタリ。中焦ニ邪アツテ吐瀉ス  
乾濕ニ證ノ辨 濕霍亂ハ死スルモノニレナリ。濕邪ヲ吐  
瀉シテ盡タルトキハヤム。カルガユヘニ治シヤスレ 乾霍亂  
ハ死スルモノヲレ。上吐スルヲ得ス。下瀉スルヲ得ス。邪  
腹中ニト、コホリ。正氣隔タツナ陰陽ヲ閉チフサク。カ  
ルカユヘニ死ス。バヤク吐サセシムヘレ  
轉筋ノ説 ニワカニ吐瀉シテ津液ニワカニウセ。脈トチ筋カ  
ワキテツヅマリ。ヒキツリハナクシキハ。ヘノコレマリ。舌ニク  
キハ治レガタレトコハ手ニテ。ソノヘノコレヒク。女ハ手ニテ兩  
ノ乳ヲヒキテ中ヘ一處ニヨスベレコレ妙法ナリ  
霍亂ノ針。ナフヒアリ。腹ハリ急ニイタムトキハ針ヲマツ。幽  
門ニサスベレ。コノ穴ニ刺ハカナラズトキヤクヲスルモノゾ。カ



レドモ幽門ニ針刺バイタミハナハダツノリ。目ナド見ツムル  
コトアリ。クルレカラザルコトナリ。病人ニトキヤクヲサスベシ  
トコトワリ。ソノヨウイヲレテノキ。針スベレレカラサレバ病人  
ヲドロクソ。サテ氣海天樞ニ針スヘシ  
陰陵 支溝 三里 尺澤

二十九 瘧之論治

五瘧アリ 瘧瘧 寒瘧 濕瘧 牝瘧 牡瘧ナリ  
素問ニ曰足ノ太陽ノ瘧ハ腰イタミ。カレラヲモシ 足ノ少陽  
ノ瘧ハ身體解休シ。人ヲキラヒ。人ヲミテソル、足ノ陽  
明ノ瘧ハ先ツ酒トトシテ。ハナハダサムク。久シレテスナキ熱  
ス。日ノヒカリ。火氣ヲミテ。ゴロヨシ 足ノ太陰ノ瘧アク  
ビレヲコルトキハカラエツキスル 足ノ少陰ノ瘧ハツヨカラ

エツキレ熱ク寒スクナレ 足ノ厥陰ノ瘧ハ小便レフリ  
腰イタミ氣不足ス

合谷 曲池 公孫 承滿 大推ノカレラニ針ニ三本

シテ。ソノ針ノアトニ灸二十壯シテ。奇効アリ。又ニノ椎ノ上

モ可ナリ 瘧ニハスベテ。梁門ニ針刺シテ奇効アリ。久シク

瘧ヲウレフルモノハカナラス 承滿 梁門ノアタリニカタナリ

アルソ。コレラ瘧母ト云。コノ瘧母ヲ針ニテ刺シクダイテ奇

効アリ

三十 泄瀉之論治

胃泄ハ胃虚シテ尅ヲ化セサルニ泄瀉ス。少色黄ニシテ食物  
トロクスイツ 脾泄ハ胃ハ尅シテ脾ニワタセドモ脾虚シテ  
五藏ニ分散セサルニ腹脹滿シテ嘔逆ス 大腸ノ泄ハ。



勝ニ寒邪アルニヨリ。食シテワレハ腸ナリイタム。小腸ノ  
泄ハホカニイタミ。膿血ヲミジエル。小便シゲク通ズルナリ  
大瘦ノ泄ハ裏急ニシテ。カワヤニユケドモイス陰莖ノ  
中イタム。右五泄ノ證ニヨリ治スベシ

天樞 三里 中腕

三十一 宿食之論治

氣血虛弱ニシテ。外風寒暑濕ニヤブラレ。内勞役ニテ飲食  
トキナラズシテ。宿食ヲウレフ。内傷後復飲食不節ノ  
病ハ手ノウチ熱シテ。手ノ外熱セズ。外傷風寒ノ病ハ手ノ  
外熱シテ。手ノウチ熱セズ。肺俞 脾俞 肝俞 三里  
スベテ 梁門 天樞 通谷 中腕ニ針ス

三十二 痢病之論治

外風寒暑濕ニ感レ。腸胃ニ鬱結シテ。赤白ノ痢トナル。赤ハ  
熱ヨリヲコル。心火ニ屬ス。血ヲ病ムナリ。白キハ燥鬱ヨリ  
發ス。肺金ニ屬ス。氣ヲ病ムナリ。黄ナルハ濕熱ヨリヲユル。  
脾土ニ屬ス。肉ヲ病ムナリ。  
脾俞 関元 腎俞 腹溜 腹秘 長強 大谿  
大腸俞 足ノ三里 小腸俞 中腕  
ミツラ血ヲ下スモノハ死ス。屋漏ノ水ノゴトクナルヲ下スハ  
死ス。魚ノ腦中ノ髓ノゴトクナルヲ下スハ死ス。脈絶シテ  
手足ヒユルハ死ス  
痢病ニラレナベテ 氣海 水分 天樞ニ針ヲ刺シテ妙ニ  
効アリ。イヅレモ針五分ヅクイクタビモ刺スナリ。フカク  
刺セバカヘツテアレキゾ



三十三 諸蟲之論治

ソレ人ノ腹中ニ蟲アル事。人ト共ニ生シテ。人ノタメニ害ヲナス。ヲヨソノ蟲ノ證。九種ノ分別アリ。一ニ伏蟲長サ四分コ  
レ群蟲ノ主ナリ。二ニ蛔蟲長サ一尺。コノ蟲心ヲツラヌケバ  
人ヲ害ス。三ニ白蟲長サ一寸ヲク子孫ヲ生ス。ハテタ  
レクシテハ長サ數丈ニ至ル。四ニ肉蟲タレタル李子ノコ  
トシ人ヲ煩滿セシム。五ニ肺蟲カタチカイゴノゴトシ。ノヲシ  
テ咳嗽ナサシム。六ニ胃蟲カタチ。カフヅニ似タリ。人ヲシテ  
嘔吐穢セシム。七ニ弱蟲カタチ。瓜ノナカゴノゴトシ。人ヲシテ  
ヲク唾ヲ吐カシム。八ニ赤蟲ヤブレタル肉ノゴトシ。人ノ腸  
中ヲ鳴ラシム。九ニ蛭蟲イカニモコミカナリ。腸腸ニ居ス。  
ヲク減ズルトキハ痔トナル。凡ソ藏處ニ脾胃ヨワク

レテ生レ冷甘肥油膩海藻ノタクヒラ 穀食ニ時節ヨロレ  
カラス停滯シテヲルツノ證カラエツキレ 酸水ヲ吐キヨ  
ダレヲ、クシテ。イタム。ゴリサマアリ。千金方ニイハク。五  
藏勞スルトキハ熱ヲ生ズ。熱スルトキハ諸蟲ヲ生ス  
此蟲ヲ蛔蟲上云 脾蟲ヲ寸白上云 肺蟲ハカイゴノゴト  
ニ 肝蟲ハタレタル李子ノゴトニ 腎蟲ハ寸ニ切タル線ノ  
ゴトニ 五蟲ミナヨク入ラコロス 或説ニイハク。諸蟲ミナ  
常ニカレラフ下ニ向フ。サリナガラ目ノ初上ヨリ初五ニ  
イタルニテハ頭ヲ上ニ向フ。初上ハ子ノ刻初五ハ辰ノ刻  
三蟲ハ長蟲。赤蟲。蛭蟲ヲ三蟲上云  
凡ソ諸蟲ヲ治スルハ寒熱虛實ヲ察シ。脈ヲワキ。一ニ脈上證  
トニシタガツテ針ヲ行フベシ



三陰交 三里 内髀 陰谷 行脚 太白 復溜

氣海 脾俞 梁門 骨肉門 天樞

虫ノ發リタルトキ。イタミヲ上ニ鋪ラサスベカラス先ツ起ル

ニテ氣ヲ下スベシ諸蟲ハ三ナ氣血ノアツリ邪氣ニ感シラ

レゾノ時節ノ氣ニ應シテイロクノカタチヲナス氣ヲ引キ

下ストキハ虫ヲツカラテ治ス

三十四 積聚之論治

五積ノ格別 心ノ積ハ臍ノ上ニラヨリ。脾ノ積ハ腹

熱シ。面赤ク骨イキレ咽カラキ木食シヤセテ吐血スコレヲ

伏染ト名付ク 脾ノ積ハ臍ノ下ニチカノトヲリニアリ。面

ノ色黄ニシテ飽ルトキハカクレ飽トキハアラハル常ニ腸ヲ

レ起ハレ泄瀉シ嘔逆ス肉ヲケツルゴトクニヤスルコレヲ痞氣

ト名ツクル 肺ノ積ハ右ノ脇ニアリ。面白ク背イタミ。膈

ヒ五皮ノ中時ニイタミ蟲ノハフガゴトシ息責ト名ツク

肝ノ積ハ左ノワキニアリ。面アラク兩ワキイタミホカニ引

コレヲ肥氣ト名ツク 腎ノ積ハ小腹ニアリ。ヲユルトキハ

骨モトニホリ面クログ飢ルトキハアラス飽トキハカク

ル。腰イタミ骨ヒエ目クラク。口カワク。コレヲ奔豚ト名ツク

積ニ腹痛アリ。癰ニスレテ塊アリテ不食スルニアリ

アルヒハ 咳逆 咳嗽 短氣 心痛ヲナス。腹痛スルトキハ

カナラズミダリニ鋪スヘカラス先ツ腹ノ積アルトヨロヨク

ヲレヤワラゲソク、キイタムトヨロヨリ。エ子バカリワキニ鋪スベ

レイタミツクリタル時分。弁トイタミノウニ鋪サセガツテ癰

ニミレ入ヲコロスヲ、シ積ニカハズニワキヲヤワラゲ。氣ヲ心



ヨウスルトキハツツカラ治スモノゾ。繫古ガイハク。正氣ヲ  
ヤレナフトキハ積ヲツツカラノゾク。タトハ満座ミナ君子ナ  
ハ獨ノ小人アレドモツツカラ身ノヲキドヨロク。出ルガ  
ゴトレゾモヘラク。針ニ君子ノ徳アリ

三聖 陰谷 解谿 肺俞 膠俞 脾俞 三焦俞

三十五 疝氣之論治

フコツ疝氣ノイタニハ濕熱痰積流下シテヤミヲナス。アヒ  
ハ寒鬱ニヨツテラヨリ。食積ナラヒニ死血有リヲユナリ。ヨク  
肝經ト腎經ヲ絶スルコトヲナス  
七疝ノ證 厥疝ハ心痛シ足ヒエ食シヲワバヌナクナリ  
癰疝ハ腹中ニ氣ツモリカクナリ。臂ノナガサノゴトクナリ  
寒疝ハヒエタル食ヲ用ユレバニワカニ心腹ヒキイタム

氣疝ハタチニチニチニチニ減ジテイタム 盤疝ハ腹中  
イタニ。ホゾノカタワラニミク 附疝ハ腹イタニ。ホゾノ下ニツ  
ラナリ。積聚アリ 狼疝ハホガミト陰ヘヒキイタム  
骨肉疝 天樞 腹結 氣海 關元 三陰交 大衝

大敦

三十六 脹滿之論治

寒暑食ニヤブラレ陰陽升降共シテ。體中ニラサカリ結シ脹  
滿ヲナス。朝ニハユルク。暮ニ急ナル血虛。暮ニハユルク。アヒ急  
ナル氣虛。終日急ナル氣血トモニ虚スルノイワレナリ  
上腕 三聖 章門 陰谷 關元 脾俞 懸鐘 臍滿

三十七 水腫之論治

内經ニイハク 水腫ノモトハ腎ニアリソノスニハ肺ニアリ。ニチ



水ノソモリナリ。カルガユニ水病ハ下腫レ腹大キニ上喘急ヲ  
シ即スイヲ得ズ。腎ガカリ病トキハ水腫レ肺トモニ病トキハ  
喘急ス。丹溪ガ云ク先ヅ腹ヨリ腫レ後ニ手足腫ルハ治ス  
シ先ヅ手足ヨリ腫レテ腹腫ルハ治セス。アルハ肉カ多ク  
タナゴニコロタイフカナルハ治セス。 脾俞 肝俞 膈俞  
脾俞 腎俞 通谷 石蹕 水分 天樞 氣海

三十八 虛損之論治

七情内ヲマブリ飲食節ナラスアルヒハ色欲ヲスレ真氣ヲ  
損シ形體ヤセテ。ハナユカスミ齒焦レ髮落キ耳トクコシ  
ヒザニチカラチク小便シケク自汗出テアルヒハ遺精シテ十分  
シキトキハ虛火ノホリ攻メ。面赤ニシテ喘滿ス脾腎ノ虧ト  
知ルベシ 肺俞 肝俞 脾俞 腎俞 三里

イクタビモ 梁門ト中脘ノアイダニ針ヲ刺シテ效アリ

三十九 健忘之論治

憂思スグルヨリ。心胞ヲ損シ神舍スレカラスシテラクワス  
ル。精ハ心ノ短少ナル者ワスル。痰アル者忘ル。心脾ノ病也

脾俞 肝俞 肺俞 神門 大陵 腎俞 三里

四十 癆瘵之論治

癆瘵ノ病ダ、一端ノイニアラス。神氣ト形骸ト虚損シ心氣  
腎精ヲ勞傷シテエラ得タリ。心ハ血ヲツカサドリ腎ハ精ヲツ  
カサドル精汁ツキ血液カワイテスナキ勞瘵生ス。ヨソ  
壯年ノ時血氣充満シ精液ニツタク。ノナフアイタタモナツ  
ソレニス。痺食ヲスユシ。形色ヤズシテ精元ヲマブリ不食  
シ。盗汗白濁遺精シカホシロクカク。頬クレナ井ニシテ身



熱レ咳痰血骨蒸ヲ元腎虧スルニヨツテ火邪サカニ銜  
ヲトロフ。フモキハ半年ニ死レカルキハ一年ニ死ス。  
奇効良方ニ曰ク五勞七傷六極 五勞トハ志勞 思勞

憂勞 心勞 憂勞 是五勞ナリ 勞トハ神氣ヲツカ  
ラカスヲナリ 七傷トハ心肝脾肺腎ナラニ内外ノ傷

ナリ。アルハ五藏トナラニ骨ト脈ト傷ナリ 傷トハ形  
容ヤフルノコトナリ 六極トハ氣血筋骨肉

精ユレニテツカレ極ノコトナリ 勞トハ神氣ヲツカラス  
ノコトナリ ヲヨソ血氣イマダダブレズ精神散ゼズ六十

カ一ツ治スベシ。血氣ステニヤブレ形骸肌肉ケツルコトク。所  
タニヲヨヒ發熱レ咳嗽レ便泄セバカナラス治スヘカラス

患門 四花 章門 三里 氣海 鉅 梁門ヲナリ

テイククタヒモ刺スベシ

四十二 遺精之論治

精氣内ニタモツテ。ニチヒクトキハ漏レズ 腎ヲツクシテ。眞  
液カクトキハ遺精ス飽食酒アルハ者煮熟タルモノヲ食

シ脾胃ニ熱ヲタクワヘタルトキ遺精ス  
脾俞 肺俞 腎俞 氣海 三里

四十三 汗之論治

ヲツツカライツルヲ自汗ト云フ。睡中ニラホエスレテ汗イツ  
ルヲ盜汗ト云フ血虛ナリ 脾俞 肺俞 腎俞

四十三 痰飲之論治

諸痰ノ由來 氣脈トダテ。フサガリ。津液通セス。水飲停  
留レ結レテ痰トナルモノアリ 胃ノ氣虛弱ニシテ。水穀ヲ



運行セス痰トナルモノアリ 酒後ニ水ヲノミ脾胃ニ滯ノ  
痰トナルモノアリ 風寒ノ濕脾ノ積ニ入り相搏ルテ痰  
トナルモノアリ ソレ入ノ脾胃ハ倉廩タリ。モツテ穀ヲ入  
脾處シテ穀氣ヲ運行セスガレガエニ氣血滋養ヲウシテ  
調流セスレテ中焦穀ヲ消シコナサズツイニ停滯スアルヒハ七  
情ニヨリ。飲食ニヨリ。勞役ニヨリ。濕熱内ニヲコリ。風寒外ヨリ  
侵セハミナ痰飲トナル

四飲ノ證 痰飲ハサカシナレドモ今ハヤセ。腸胃ニオノ聲有  
懸飲ハ吞タル水。ワキノ下ニナカシ。咳唾ニヒキ出ズ 溢飲ハ水  
手足ニナカシ。アセスヘクヲ汗セシテ身ヲモシ 支飲ハ咳逆  
レモノヨリカリ息クルレク腫レタルゴトクニレテ叩スコトラ得ズ。  
已上アワセテ四飲ト云フ。サテ四飲ニ留飲。伏飲ノ二飲

ヲクワヘテ六證ト云フナリ 留飲ハゼナカヒ元コト手ノ大  
サホドヒエ息ミシカクシテ。手足ノ骨節イタニ。腹脇痛  
ミテ。鉄盆ニヒキ。咳スルトキハイタニハナハダシ 伏飲ハ膈  
滿チ。嘔吐シ喘咳ス。コロトキハ寒熱シテ腰イタニ  
ナニダイズ

東垣カ五痰ノ論 痰濕心ノ經ニアレバ熱痰トナリ。結シテ  
色紅ヒナリ 濕肝ノ經ニアレバ風痰トナリ。靑クシテ淡ノゴ  
トシ 濕脾ノ經ニアレバ濕痰トナリ。色黄ナリ 濕肺ノ經ニ  
アレバ氣タントナリ。色シロク。ハキ出セバ珠粒ノゴトシ 濕腎  
ノ經ニアレバ寒痰トナリ。イロクロシ  
痰ニヨツテ諸病ヲ發スノ分別 頭痛眩暈 眼瞤 顫動 滑  
痰 耳輪痛ニカユク。咳喘手足腫レカタ項イタムニ似テイ











晝熱 ヨルレツカナルハコレ陽分ニ旺ス。晝レツカニ  
 夜ル熱燥スルハコレ陽陰中ニ偏下ス。熱血分室ニ入り。晝  
 夜ルヲナシク熱スルハコレ重陽無陰ナリ。陰ヲ補ナレ陽ヲ瀦  
 スベシ。梁門 承滯 天樞 氣海 針イクタビモ刺レテ  
 可ナリ。又 尺澤 委中ヨリ血ヲ上ル

四十八 黃疸之論治

五種ノ分別アリ 黃疸ト云ハ胃中ニ熱ヲタクワヘ身面  
 目黄ニシテ小便キワダノ汗ノゴトシ 黃汗ト云ハ陽明ニ熱  
 鬱シテ身ハレ子ツシテ渴セズ汗ノ衣ヲソムル。キワダノシ  
 ルノゴトシ 穀疸ト云ハ太食シテ胃ヲヤブリ衝鬱シテ疸  
 トナル食スレハ腹脹レ消セス目マイアリテ小便レブル身黄  
 ナリ 酒疸トイフハ太酒ヲスル入風ヲヒキタル時節過食

ノ微酒ヲタヤサズノムユヘ胃中ニ酒熱ヲタクワヘ濕熱ト云  
 タカヒ疸ヲ發ス。ミナユ黄ニシテ鼻ニ瘡ヲ生ス小便レブル  
 久シクシテハ黒疸ト云 勞疸トイフハ女ニアリ大熱ノト  
 キ。房ニ入り水ヲアミ濕ヲ脾ニウケ腎虛シテ氣逆上ル  
 ヌヘニヒタイククロク身黄ナリ 丹溪カイ分。カナラスレモ  
 五疸ヲ論スルコトナカレ。ミナ濕熱ニヨリヲコル。タトハ麴ノ  
 ゴトシ濕ト熱ト。タカカイ氣トノララザレバ鬱シテ。ミナ疸  
 トナル 承滯 梁門ニ針イクタビモスベシ  
 天樞 水分 氣海 膈俞 肝俞 膽俞 脾俞  
 胃俞 腎俞

四十九 癰疽之論治

癰疽五種有テ。五疔ニ應ズ。ゾノヲヨリハイトケナキヨ



風寒暑濕二感ニ感ジラレ。經絡ニ鬱結シテ。モノニラトロキ  
コノ病ヲウク。五種アツテ。心ノ一藏ニ歸ス。ソノ感ズルトヨ  
ノ邪心ノ藏ニ入ルトキ。心ノ竅ヲフサキ。タミヒ出ニ入セザル  
ニヨリテ。ニワカニタラフレテ。手足ビクスカレ。引ツリ  
アルヒハサケヒ。ヨバワリ。アワラ吐ク。シラクニシテ。ヨニカヘル。  
大椎 水溝 神門 百會 金門 巨闕 崑崙  
筋縮 湧泉

五十 吐血之論治

嘔吐シテ。血ヲハクハ。胃ヨリイツ。ヨダレト痰トニ血ノミジワリ  
出ル。清血熱蒸シテ出ルナリ。一椀バカリ。吐ノ別ニワツラハ  
ル。腹中ノ宛血アルヲリフシ熱ノヤブリタルナリ。苦シカラ  
ス。ニテ陽サカニシテ。陰虛スルガユヘニ血下ニ行カス。炎上ノ

イキホヒニヨツテ。ノボリ出ツ。 曲澤 神門 魚際

五十二 下血之論治

風寒濕熱藏腑ニ入ツテ。腸胃ヲヤブリ。血ヲ大腸ニ引キテ  
下血ヲナス。 腎俞 氣海 陽明 關元 三陰交  
絶骨

五十三 溺濁之論治

赤濁ハ血ニ屬ス。心虛シテ熱ス。思慮ニヨツテ得タリ  
白濁ハ氣ニ屬ス。腎虛シテ寒ヘ。房勞シテ得タリ  
腎俞 氣海 關元 脾俞 三里 三陰交

五十四 遺尿之論治

ヲヨソ遺尿ハ。小腸膀胱ノ陽氣衰。膀胱スルユヘナリ  
内經ニイタ。膀胱利セサレハ。癯キヲナス。約セサレハ遺ヲ



ナス又曰ク下焦ニ血ヲタクワヘ虚勞シ内損スル小便  
便ヲノツカラ遺シテ知ラス。下焦虚寒シ水液ヲ留  
制スルコトアタハザレバ小便タエズナガレイツ  
腎俞 氣海 小腸 絶骨 三里 関元

五十四 溺水之論治

ヲヨソホニヲボレテ死シタルヲハ一宿モ猶スクフベレ先  
皂角ヲ粉ニシテ綿ニツクミ。肛門ニ入レテ 関元  
百會ニ鋪灸スヘシ

五十五 咳逆之論治

内經ニイタク。歳金ノ太過咳逆スト 又曰ク。金鬱ノ發  
咳逆ヲナスアルハ急ニカワキタルモノヲ食レ。氣ヲサカリ  
三十ヨク咳逆ヲ發ス 咳逆トハ順セザルノ儀ナリ。三十

氣ノクダルヲエハルユヘナリ

中腕 通谷 不容 小指ノサキニ刺レテモ治ス

五十六 小兒之論治

小兒醫門ニ啞科ト云フ 精神イマダ全カラスレテ 脈理猶  
ソナハラス。イハシヤ。藏府ノ虚實變易スルヲタナゴロヲ  
返スルガゴトシ。主治イヤレクモ。毫髮ノアヤマチアズバチ  
里ノヘタリナラン 兒生レテ七日ノウチ。齒クキノ上ニ  
粟ツブノ。ゴトクナルモノ出デ。ナイテ乳ヲノミス。コレヲ臍  
風撮口ト云フ。子リ縮ヲ。ヌル湯ニヒタシ。指ヲツクミ。ソロ  
リソロリトスリヤブリ。ベニヲスルベレ。カクノゴトクセサレバ  
タチニチ死スルナリ 然谷ニ鋪三分 兒ノ身ヲミツメ  
手足ヲビクビクトフルヒ。ヲトロカスヲ擗トイフナリ。



五藏ノ病ナリ

急驚風。慢驚風ノ二證。大ゴエヲ聞キ。アルヒハ大キニソド

ロキテ。ビクメキヲコス。身熱シ。カホアカク。渴レ。ロノイキ。

アツク。二便黄ニアカク。ハナハダレキトキハ。ビクメキヲナス。

コレ急驚風ノ證ナリ。心胃ニ熱痰ヲフクシ。非常ノ大

声ヲ聞キ。鞠ジテ驚搐ス。熱キワミレバ。大声ヲ聞カズトイ

ヘトモ。カナラス。ソドロキビクメク也。病後ニヨリ。アルヒハ吐瀉ノ病

ヨリ。脾胃虚シ。身ヒエ。口鼻ノイキツメタク。行アレ。疳ニビクメキ

昏睡セシメ。マナコヲヒラキ。ソラメ。ヤマガル。慢驚風ノ證ナリ

治レガタシ

夫小兒ニ歳ヨリ内ハ。脈ヲ察セス。虎口ノ文ニテ。病ヲシル也

虎口ノ文ト云フハ。手ノ食指ノ折メノアヒタナリ。ユビサキヲ

命關ト云フ。ツネノアヒタラ。氣關ト云。ニハンメヲ。風關ト云フ

ナリ。風關ニ筋アラハルハ。ヤマヒカルシ。氣關ニ筋アラハルハ

ハ。ヤマヒラモシ。命關ニスチアラハルハ。ヤマヒ治レガタシヲク

ハ死ス

小兒灸法 百會 身柱 肝俞 膽俞 脾俞 章門

中腕

針之法 巨髀 幽門 不容 臑溝 斯門

小兒願カニヒライテ。又レク合サレ。臍ノ上下。各五分ニ

七壯ツ。灸スベシ。灸イマタ愈サルニ願先ツ合ス

小兒急慢驚風ニ 前頂 攢竹 尺澤ニ灸ス

小兒夏ヤヤスルニ。臍ノ上一寸ニ。七壯灸ス。腹ハリ。テアシ

腫レタルニモヨシ



中惡 狐魅 癩癧 小兒驚風 兩手ノ大指ヲナラズテ  
 ウチアワセ艾ヲ大ニシテ 兩ノ爪ト肉ト四處ニ當ルヤウニ  
 灸ス七壯アルハ一七壯 又兩足ノ大指ヲモ前ノコトク  
 灸スベシ妙灸ナリ 一説ニ足ヨリサキニスエ手ヲノチニ  
 灸ス  
 小兒生レテ病ナキサキニ針灸スベカラスコレニ銷灸スルヲ  
 逆トイフナリ

鍼灸拔萃下終

今時多ク不陸有數多  
 用々用向在之臨亦已  
 邪之傳及之愈依經文已  
 好子之者如法劑亦已

延寶八年

通油町

本問屋

申正月吉且

開板



